

扇小 元気な作品集

令和7年度(51年目)

「考える」とは③

課題

名前

自分にとっての「考える」とは何か自分の知識や経験、三つの文章から考え全員が説明することができる。

○自分にとっての「考える」とは何かまとめましょう。

※自分の知識や経験をもとに

※三つの文章を読んで似ていることや違うところを踏まえ

自分にとっての考えるとは、日常生活の二次問題だと思
いました。私たちの日常生活ではいつでも二次だと思
います。たとえば、朝ごはんを食べるか食べないか
友達と遊びか遊ばないかとこのように、私たちの生活
では二次問題にせまられていて、その二次を遊ぶ時も考
えるを使うから、二次問題の答えを出すことも出来る。

そして逆に二次問題を出すかわりになり、出すことも考
えるという事だと思いました。たとえば、今日朝ごはん
にパンかごはんかどうするかとお母さんやおお父さん
んなどい言われたことがあって、そのことも深く考
るとその問題を出すことにも考えることが必要だ
と思いました。なので二次は文章問題(算数)とも似て
います。文章問題を作ることも考える。その問題
の答えを出すことにも考えること。なので二次問題の考
えるにも二種類あるということだと考えるというこ
とだと思えました。

ふりかえり(今日の学びはどうでしたか? 疑問に思ったことは? 次回学びたいことは?)

今日の学びでは、人の意見をきくことが、いいことだ
と書いて、とても良いまなびになりました。日常
生活では、二次でも良いまなびになりました。日常
生活では、二次でも良いまなびになりました。日常

六年生が国語で取り組んだワークです。「考える」ことについて自分なりの考えをまとめています。日常生活の二者択一。よく分かります。